

入学者の多様性確保に向けた選抜について

■背景

- 多様な価値観が集まり新たな価値を創造するキャンパスを実現する観点から、各大学の創意工夫の一方策として、アドミッション・ポリシーに基づき、各大学が**キャンパスに多様性をもたらすことができる**と考える者を対象とする選抜を実施することも有効
- **そうした選抜が実施できることを明確にするため**、入学者選抜の基本方針である「大学入学者選抜実施要項」の**入試方法に、令和5年度より「多様な背景を持った者を対象とする選抜」を追加**

■令和9年度大学入学者選抜実施要項（令和8年5月27日付文部科学省高等教育局長通知）（抄）

第3 入試方法

1 （略）

2 上記1（1）から（3）の入試方法【補記：一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜】において、各大学の判断により、入学者の多様性を確保する観点から、入学定員の一部について、以下のような多様な入学者の選抜を工夫することが望ましい。

（1）高等学校の専門教育を主とする学科（以下「専門学科」という。）又は総合学科卒業生及び卒業見込み者

（2）帰国生徒（中国引揚者等生徒を含む。）又は社会人

（3）家庭環境、居住地域、国籍、性別等に関して多様な背景等を持った者

家庭環境、居住地域、国籍、性別等の要因により進学機会の確保に困難があると認められる者その他各大学において入学者の多様性を確保する観点から対象になると考える者（例えば、理工系分野における女子等）について、**入学志願者の努力のプロセス、意欲、目的意識等を重視した評価・判定を行うことが望ましい。**

その際には、こうした**選抜の趣旨や方法について社会に対し合理的な説明**を行うことや、入学志願者の**大学教育を受けるために必要な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を適切に評価**すること。

【留意すべき点】 入学者の多様性確保に向けた選抜について

■ 属性により取扱いの差異を設ける場合に留意すべき点

前提

合理的な理由なく、性別、年齢、現役・既卒の別、出身地域、居住地域等の属性を理由として一律に取扱いの差異を設けることは公平性・公正性を欠く不適切な入試である。

(最低限求められる要素)

① 選抜趣旨や方法について、合理的な説明ができること

- 入学志願者の属性が要因となり、進学機会の確保に困難があることを理由として実施する場合
当該選抜を実施することにより、社会的障壁の除去の一助となることが合理的に説明できる必要がある。
- 入学者の多様性を確保するために実施する場合
当該枠の設定を検討する分野（学科等）ごとに、例えば以下の観点について、合理的に説明できる必要がある。

(1) 当該枠を導入する背景

(観点の例) 当該分野において、特定の属性の入学者が過少であるとする理由や背景をどのように分析しているか。

(2) 当該枠により養成する人材（入学する者に期待する人材像）

(観点の例) 当該特定の属性の受験者が、特にどのような資質・能力を入学後に発揮してほしいと期待しているのか。

(3) 選抜方法

(観点の例) 現行の選抜方法や評価尺度からどのような違いを持たせながら、どのような評価尺度（小論文、面接、活動報告書など）により評価するのか。
また、それらが（２）の能力等を適切に評価できるものとなっているのか。

② 選抜区分（枠）を分けて実施すること

同一選抜区分においては、公平な条件での実施が不可欠であるため、特定の属性により取扱いの差異を設ける場合は、原則として選抜区分（枠）を分けて実施する必要がある。

【参考】 入学者の多様性確保に向けた選抜の事例（理工系分野における女性）

東京科学大学（理工学系）

■ 背景

女子学生の比率が長年にわたり低い状態が続いている現状を打破するため、女子枠を導入することを決断。

■ 対象学科等と女子学生比率

理学院（6.9%）、工学院（8.0%）、物質理工学院（13.9%）、情報理工学院（7.4%）、生命理工学院（22.6%）、環境・社会理工学院（27.6%）【令和5年度時点】

■ 養成する人材像

多様性のもつ力を生かして、これまでなかった「もの」や「こと」を生み出し、社会に新しい価値や夢を提供するとともに、さまざまな社会や分野でありたい未来の実現に向けて活躍できる理工系人材。

この女子枠の創設により、本学の学修環境を理想的なものに近づけるとともに、より多くの女性科学者・技術者を社会のさまざまな分野に輩出するという使命に応えていく。

■ 選抜方法（令和8年度入学選抜）

総合型選抜及び学校推薦型選抜。学力検査（共通テストと本学が実施する教科・科目に係る個別テスト）、志願理由書、調査書及び各学院が指定する提出書類によって実施。

（例）工学院の場合

大学入学共通テスト：6教科8科目（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報）

総合問題（面接）：ダイバーシティ社会に貢献するために工学院で学びたいこと、及び自身の将来像を踏まえた志望動機、並びに与えられた物理や数学（数学Ⅲを含む）のテーマに関して論理的かつ明解に説明する能力を評価。

■ 募集人員（令和8年度入学選抜）

154名（1,108名中）

京都大学（理学部・工学部）

■ 背景

様々な属性や背景を持つ学生たちが互いに存分に語り合い、議論をしながら学びを深める環境を実現するために、キャンパス構成員の多様性を十分に確保することが極めて重要。また、多様な視点を取り入れることは日本の国際競争力を回復するためにも重要。これまでも高大連携事業を始め様々な取組を実施してはいるものの、理工系の学生のうち女性の割合の向上につながない。

■ 対象学科等と女子学生比率

理学部（7.9%）、工学部（10.1%）【令和5年度時点】

■ 養成する人材像

将来の我が国の科学技術・イノベーションの創出に貢献できるポテンシャルのある人材を育成し、更なる優れた女子学生のロールモデルとなることを期待する。

■ 選抜方法（令和8年度入学選抜）

一般選抜では測りにくい多様な能力並びに志を総合的に評価するため、総合型選抜（理学部）及び学校推薦型選抜（工学部）を活用。

（例）総合型選抜（理学部）

提出書類、能力測定考査、口頭試問及び大学入学共通テスト（6教科8科目。国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報）の成績を総合して決定。

- ・能力測定考査（物理学・数学入試）：物理学及び数学の理解力、問題解決力、論理的思考力、明解な説明能力などを評価
- ・能力測定考査（宇宙・地球惑星科学入試）：小論文により宇宙・地球・惑星への科学的な興味や好奇心に裏打ちされた論理的思考力や問題発見力、課題解決能力などについて評価。

■ 募集人員（令和8年度入学選抜）

39名（1,286名中）

【参考】 入学者の多様性確保に向けた選抜の事例②

青山学院大学

全国児童養護施設推薦

■ 募集人員

募集学部合計で若干名

■ 目的(趣旨)

本学のスクール・モットー「地の塩・世の光」に基づき、「**社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国児童養護施設協議会**」に加盟している**児童養護施設に入所している者**で、大学への出願資格を有し、本学への進学を希望する者に高等教育の機会を提供するために、**施設長（施設責任者）の推薦**による入学選抜制度を行うものとする。

（※）当該選抜による入学者を対象に、在学中の学びを継続させるために

①入学後の学費の免除、②奨学金の支給、③アドバイザー・教員制度の導入 を実施

＜青山学院大学ウェブサイト及び2026年度同大学入学選抜要項より＞

鹿児島大学(医学部保健学科看護学専攻)

総合型選抜(自己推薦型選抜) 離島枠

※令和9年度選抜から実施予定

■ 募集人員

2名

■ 出願要件（一部抜粋）

- ・ **鹿児島県の離島地域(※)**にある高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和9年3月までに卒業見込みの者 など
- ・ 卒業後、直ちに**鹿児島県内の離島地域**に所在する病院等に3年以上勤務することを確約できる者

（※）獅子島、桂島、上甕島、中甕島、下甕島、新島、種子島、馬毛島、屋久島、口永良部島、竹島、硫黄島、黒島、口之島、中之島、諏訪之瀬島、平島、悪石島、小宝島、宝島、奄美大島、喜界島、請島、与路島、加計呂麻島、徳之島、沖永良部島、与論島

＜鹿児島大学 【予告】令和9年度入学選抜(令和8年度実施)における選抜方法等についてより＞

宇都宮大学(国際学部)

総合型選抜D（外国人生徒）

■ 募集人員

3名

■ 出願資格（一部抜粋）

- ・ **日本の国籍を有せず、出入国管理及び難民認定法により、大学入学に支障のない在留資格を有する者**
 - ・ **JLPT日本語能力試験N1を取得していること**
 - ・ 次の①又は②のいずれかに該当していること
- ① 日本国内の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月に卒業見込みの者
- ② 文部科学大臣が日本の高等学校相当として指定している外国人学校を修了した者及び令和8年3月に修了見込みの者

＜宇都宮大学 令和8年度総合型選抜D(外国人生徒) 学生募集要項より＞

岐阜医療科学大学(看護学部)

総合型選抜 多面的評価型(男子枠)

※令和8年度選抜から実施予定

■ 募集人員

10名

■ 導入の背景

性別に関係なく、それぞれの強みを活かしたチーム医療が求められる中で、**男性看護師は患者さんの多様なニーズに応えるとともに、職場環境の改善や看護の発展にも寄与する重要な人材として期待**されています。

そこで、本学の総合型選抜多面的評価型において「男子枠」を設けて入学選抜を実施します。

＜岐阜医療科学大学 2026年度学生募集要項要項より＞